



before



after



手を掛けるところと掛けないところをしっかりと分けて、お庭での時間に集中できる空間を心がけました。

いろいろな「緑」を楽しめるお庭にしたい。

新築時に駐車場やアプローチ、デッキ、植栽までハウスメーカーで施工されていました。お客様が悩んでいたのは、玄関前の花壇の植物が成長して収集がつかなくなったことと、お庭の地面が土のまま、雑草が生えるし、庭に出ると玄関が土で汚れてしまうことでした。また、リビングから外を眺めると、お隣さんの室外機や給湯器などが見えてしまい、雑然とした印象になっていました。

まずはお隣との間を樹脂フェンスで仕切り、もともとデッキには階段が無かったため独立ステップを追加。デッキを降りた先は石張りにして、水はけとデザインの両面から目で模様を描きました。地面は通路と花壇をレンガ積みでしっかり分けて、花壇の植栽はNAKAOテイストにしました。通路は防草シートを敷き、その上を平板とレンガチップで覆いました。立水栓は天然木材のウリンで囲み、蛇口やフックもこだわりました。

工事完成後にお話を伺うと、お庭に出やすく使い勝手も良くなって、ご家族の皆さまにも好評で、特に最後まで悩んだ立水栓の装飾は旦那様が大変気に入っていただいていたとか。後日、日よけ(シェード)を設置できるようにしたいとのこと、ますますお庭が居心地の良い空間となりそうです。

設計担当
佐々木さん

立水栓周りが使いやすく便利になっただけでなく、見た目も大変気に入っていただけに喜ばしい限りです。

立水栓装飾

本当は天然の木材が好きとウリンで装飾。蛇口も真鍮色のニロタイプに交換。年々色が変わっていくのも楽しんで。



物置への小道

物置に至る道は、インターロッキングの平板を飛び石状に配置して、歩きやすく、土が足に付かないように。



家族が行き交うデッキ

十分な広さがあったデッキに階段を追加して、室内から庭、物置、駐車場へのアクセスもよくなりました。

木漏れ日テラス

木々で程よく遮られた空間で、テーブルを囲みゆっくりと過ごすのも◎。

シェードガーデン

樹木の下の日陰の庭にもカラーリーフを意識的に取り入れました。夜はアップライトが庭木を照らします。



フロントガーデン

NAKAOさんの植物を取り入れながら、メリハリのある配色に。レッド系のコルジリネとブルー系のホスタ、その他様々な色や形のリーフがよく映えます。



お客様との出会いは、NAKAOカフェで行ったお庭の相談会。NAKAOさんのお庭の雰囲気が気に入っていると足を運んでいただきました。ご自宅に伺うと、ご新築時にハウスメーカーで植えた植物がありましたが、和風に見えてしまう植物やいずれ手に余ってしまう植物などがありました。それらは減らしてNAKAOさんのテイストに寄せつつ、もともと植えられていた樹木やお客様が集められた植物にもなじむように植栽を計画しました。



光と色彩

A様邸ガーデン

